



Photo Library

【守り狐の絵付け体験～北塩原村第一中学校生徒さんの作品～】

木地師の里・裏磐梯のお守り。多くの皆さんに絵付け体験をしていただいています。

2016 守り狐 絵付けコンクール 開催！

当協会が折にふれて実施している「守り狐の絵付け体験」ですが、この度、初めての試みとして、「絵付けコンクール」を開催します！
応募作品の写真を掲示、来訪者の皆様にご投票いただいで、「最優秀賞」「優秀賞」「ユニーク賞」を決定（賞品あり）。なお、「最優秀賞」は次年度の販売用守り狐のデザインに使わせていただきます。

【応募期間】2016年7月23日(土)～10月31日(月)

【審査(投票)期間】同年11月1日(火)～翌年1月31日(火)

【作品掲示会場】裏磐梯サイトステーション特設コーナー

*詳しくは当会ホームページまたはチラシをご覧ください！

ばんだいの宝発見講座 ～9月～

■ 五色沼湖沼群を歩こう！ 湖沼群と地形・岩石から裏磐梯を探る

「花や鳥は語りかけてくれるが、石ころは何も語ってくれない！」と嘆かずに、寡黙な職人のような大地や岩石の声なき声に耳を傾けてみませんか？ 壮大なロマンがきこえてくるかも。地学的な自然観察を楽しみましょう！

講師は高梨 光一氏（NPOわかば自然楽校理事長）

【日時】9月6日(火) 9:00～12:00

【集合】裏磐梯ビジターセンター

【参加費】1,000円 おやつ付（*会員は500円引き）

【服装など】雨具・帽子、歩きやすい服装・靴で。飲み物も。

★裏磐梯高原は、天候によっては肌寒いくらいになることも。調整できる服装で！



講師の高梨光一さん

会員事業所 ご紹介

File.3

裏磐梯高原ホテル

昭和33年創業の裏磐梯の老舗ホテルで、明治の噴火後の植林事業に関わった遠藤現夢や宮森太佐衛門の別荘としての形態が高原ホテルの前身でもあり、裏磐梯開発の草分けともなったところ。ホテルの庭に続く弥六沼は、遠藤現夢が植林の指導を仰いだ林学博士、中村弥六先生にちなんでつけた沼です。昭和58年には建て替えられた新ホテルは東北建築賞作品賞などを取った、秀逸で国立公園にふさわしい佇まいのホテルとして存在感があります。近年では、平成24年から26年にリニューアルを行っていて、ますます快適なホテルになっています。



URABANDAI KOGEN-HOTEL

<http://urabandai-kougen.com>

講座の参加申込・お問合せ
TEL:0241-23-7860 Mobile:080-2827-1687 ✉ info@eco-urabandai.com
締切は開催日3日前まで。準備等ございますので予めお申込みをお願いします

「ばんだいの 宝 発見講座」

この講座では、観光地としての魅力（自然・歴史・文化・人材）を掘り起こし、それを学び、守り、伝える活動を通して“質の高いサービスの提供（おもてなし）”を可能にすることを目指します。

講座には、どなたでも参加できます。ぜひ一緒に磐梯の宝を再発見・再認識いたしましょう！

源流域裏磐梯の
水を守ろう！

「飲み残し ゼロ運動」 展開中！

ペットボトルや缶の飲料の飲み残しを流してしまうと、きれいな水に戻すにはその数倍の水を必要とします。油はもちろん、飲み物にも気配りをお願いします。

ラムサール条約 登録を 目指します！

正式名称「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」ですが、その登録に向けて活動して参ります。まずは「ラムサール条約って何？」からスタートです。【出前講座】を実施しますので、興味のある方は、お気軽にお声がけください。

実施報告 ばんだいの宝発見講座（6・7月）

■6月21日「雄国沼花山歩～あなたの知らない花を探そう！～」を開催しました。梅雨の晴れ間に恵まれ大勢の方にご参加いただきました。講師に裏磐梯エコガイドの会の裛岩康子さん、裛岩徳三さん、友坂豊さん、本田勝男さんの4名をお迎えし、ガイドさんお手製の植物写真資料を手に出発。54種類の花々と出会えた楽しい山歩となりました。例年より早く満開を迎えたニッコウキスゲを木道から十分に楽しみつつ、沼を渡る風に元気をいただきました。



参加者：大久保・A様より

今シーズン2回目の雄国沼。ひとりの山行ではボケ～っと歩くだけなので、いろいろ花の名を教えてくださいながらの散策は勉強になりました。ガイドの友坂さんのダンディズムと親父ギャグ、道中きれいに咲いていたショウキランのネーミングの由来など「花を愛する人って風流心にあふれているなあ」と心から痺れた一日でした！

講師：裛岩康子さんより

梅雨時でしたが天候にも恵まれ、郡山、会津若松、地元関係者等総勢24名での花山歩。皆さんとても熱心に観察され感動した沢山の花々、心の中にいつまでも残る事でしょう。雄国沼では、満開のニッコウキスゲの花、視界が広がり別天地でした。又、友坂氏の素晴らしい写真資料を再度眺めながら、一日の情景と感動がよみがえったことでしょう。



■7月26日、講師に福島大学の首藤光太郎さんをお招きして「植物の初歩 水草の花は美しい！」を開催しました。裏磐梯は湖沼群が多いため、水草は大変身近な植物ですが、手に取って観察することは少ないのでは。講義では、水草の定義に始まり、その種、また現在の水環境も含めて水草たちの存在が脅かされている状況など、わかりやすく解説していただきました。裏磐梯に生育する水草は56種類、そのうち19種類が見られるレンゲ沼での観察は、とても興味深いものでした。

参加者：高橋富士子様より

日ごろ植物の中でもあまり馴染みの少ないと思っていた水草。でも違っていた。常食のお米もそういえば水草の仲間だった。村の特産品のジュンサイも。しかも、この水草達、一度水から陸に上がった植物が進化の中で再び水に戻った奇特的な植物だそう。学んでみないと判らないものです。フィールドではレンゲ沼の珍しくも美しいマツモやヒメタヌキモなどを観察できた。植物に対する見方が変わった貴重な講座だった。また一つ裏磐梯の宝を見つけました。首藤先生、水草の魅力を教えてくださいましてありがとうございます。

講師：首藤光太郎さんより

例年のレンゲ沼では、多様な水草の花を見ることができのですが、今年は残念ながらほとんど観察することができませんでした。しかし、水草には、半透明な葉をはじめとして、花以外にも多くの魅力があります。これらの魅力が伝わっていただければ嬉しいです。参加者も多く実り多い観察会だったと思います。

裏磐梯エコツーリズム協会

〒969-2701 福島県耶麻郡北塩原村大字桧原字小野川原1092-65
TEL: 0241-23-7860 携帯: 080-2827-1687 FAX: 050-7541-2411
Mail: info@eco-urabandai.com
URL: http://www.eco-urabandai.com

